

静岡県 静岡県立 静岡がんセンター 様

導入システム PHS患者呼出システム(電子カルテ連携)
再来受付自動発行機システム

電子カルテ : 日本IBM 様



Introduction

静岡県立静岡がんセンター様は静岡県のがん診療連携拠点病院であり、患者さんと家族の視点からがん診療を考え、「がんを上手に治す」、「患者さんと家族を徹底支援する」、「成長、進化を継続する」の3つを患者さんとそのご家族への約束として医療に取り組んでいます。

また、薔薇園やイングリッシュガーデンのある大きな庭園や、アートオブジェ、陽だまりラウンジなど、患者さんや家族の癒しの空間の提供にも重視しています。

Solution

患者さんのアメニティ、ホスピタリティを充実させるため、院内の静粛化、プライバシーの確保、個人情報保護、患者サービス等の観点からご採用いただき、患者さんのファーストコンタクトである再来受付自動発行機(再来受付自動発行機)で呼出受信機(呼出カード)を自動的にお渡しし、診察から会計、お薬受け取りまでスムーズなご案内、ご誘導を実現しています。

2010年新医療情報システム構築に伴い、既存インフラのPHS回線を利用でき、患者さんの操作がよりシンプルであるなどの理由から弊社システムをご採用いただきました。

更に2016年1月には再来受付自動発行機、呼出カードなどシステム1式を更新いただきました。



広々とした外来待合



外来の待合室に隣接する陽だまりラウンジ



呼出カードを携帯し診察を待つ



呼出カード再来受付自動発行機



患者誘導PC